

塩田町民生委員児童委員協議会だより

つむぐ

第4号

発行元 令和4年3月15日
 発行元 塩田町民生委員協議会
 児童委員協議会
 責任者 諸岡 博子
 題字 諸井 愛子



塩田町民生委員児童委員協議会
 会長 諸岡 博子

コロナ禍の民生委員・児童委員活動

誰もが安心安全で暮らせる地域づくりを目指し、身近な相談相手として民生委員・児童委員は活動しています。困り事を聞き、必要に応じて関係機関への橋渡しをしています。昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響で「新しい生活様式」三密回避を厳守しながらの活動をしています。家庭へ

の訪問があまり出来なくなり、電話をしてお話を聞くこともありますが、電話では、ほぼ「大丈夫です。元気にしていますよ。」という返事が返ってきます。それでもやはり気になりますので、家庭を訪問し、少しでもお話ができれば、健康状態、家庭の様子（生活状態）も分かり、安心することができそうです。

コロナ禍で、人と人とのつながりが薄れている今だからこそ、より一層の地域の見守りが大切だと思えます。日頃から地域活動には参加し、信頼を深めるために相談者に寄り添いながらの対応を心がけたいと思います。また、近年は、自然災害が多発し、避難時にはまず、民生委員・児童委員が自らの命を最優先しつ

つ、地域住民や団体とのつなぎ役としての役割が必要だとも思えます。

新型コロナウイルス感染症の収束の見通しがたたないまま、時が過ぎようとしています。今年こそは平穩な一年になるようにと願うばかりです。

一斉改選に向けて

民生委員・児童委員の任期は民生委員法により三年と定められており、今年十二月一日で一斉改選となります。

令和元年十二月から始まった今期は、新型コロナウイルス感染症の時期と重なったこともあり「新たな生活様式」三密回避のもとでの活動でした。定例会や研修会などは、制約のある中でも関係機関と連絡を取り合い、工夫して行いました。コロナ禍ではありますが、地域とのつながりを大切にし、気軽に相談できる民生委員・児童委員として残り少ない今期を活動したいと思えます。

知って欲しい
 『民生委員活動の目安Q&A』
 私たちはこう考えます

令和3年3月、嬉野市民生委員児童委員協議会（諸岡博子会長）は『活動の目安Q&A』を発行しました。これは少子高齢化が進み、地域の相談事が増えるなかで民生委員がどこまで活動したらよいかの目安を示したものです。今回は市民の皆様と共通認識にしたいことを特集しました。

災害と民生委員 北島防災監に聞く

（諸岡）2011年の東日本大震災では高齢者などの安否確認をしていた民生委員が岩手、宮城、福島県の3県で56人犠牲になられました。震災前に全日本民児連では「災害時一人も見逃さない運動」が行われており、その名称にとらわれず、その名称にとらわれず、2019年に「災害に備える民生委員活動10か条」（下記）として見直され、第1条で「自分自身と家族の安全を最優先に考える」とうたいました。

- ① 自分自身と家族の安全を最優先に考える。
- ② 無理のない活動を心がける。
- ③ 地域住民や地域の団体とのつながり、共同して取り組む。
- ④ 災害時の活動は日頃の委員活動の延長線上にあること



懇談する諸岡会長と北島防災監

- ⑤ 民児協の方針を組織として決めておく。
 - ⑥ 名簿の保管方法、更新方法を決めておく。
 - ⑦ 行政と協議し、情報共有の在り方を決めておく。
 - ⑧ 支援が必要な人に、支援が届くように配慮する。
 - ⑨ 孤立を防ぎ、地域の再構築を働きかける。
 - ⑩ 民生委員同士の支えあい、民児協による委員支援を重視する。
- （2019年3月29日作成）

2021年8月14日、長崎県西海市で民生委員がひとり暮らし高齢者より「怖いから来て」と言われて行き、二人が死亡される痛ましい事件が起りました。こんな時、どうすればいいのでしょうか。

【北島】訓練を受けていない民生委員が救助に行くことはかえって危険です。まずは、警戒情報に呼応して避難行動をとるよう促していただければ市としては助かります。ただし、自力での避難が難しく、避難への手助けを必要とされる状況にありましたら、

①区長さん
②市役所
③災害対策本部ができていたら対策本部へ連絡をして頂きたい。また、床上浸水等により命の危険を感じている場合は、119番通報により消



二人が見つかった用水路のそばには花東が手向けられていた(西海市で) 2021年8月17日(写真提供:読売新聞社)

防に救助を求めることが必要だと考えています。もし、ハードルが高いというところで、顔見知りの民生委員さんに連絡があった場合は、民生委員さんより区長さん、市役所、対策本部、状況により消防(119番)に連絡を頂きたい。

やはり、一番重要なのは危険が迫る前に避難することです。そのためにも、日頃から個別計画を充実させ、地域において「共助」の体制を構築する。更に、固定電話、携帯電話(音声)、LINE(通信アプリ)、メール等複数の連絡手段を確保し、関係者間の情報共有システムを構築することが必要です。

Q1 民生委員・児童委員、主任児童委員の基本的な役割はなんですか。

【民生委員・児童委員について】
●高齢者や児童が地域で安心して暮らせるよう、相手の立場に立って相談に乗ったり、いろいろな福祉サービスを紹介したり、市役所や専門機関とのつなぎ役を務めたりします。

の役割ではありません。
●緊急連絡先となっている方に連絡し、対応をお願いします。

Q8 支援外の用件(食事作り、鍵や通帳、現金の管理など)を頼まれました。

●支援外の用件は、民生委員・児童委員の役割ではありません。
(1)食事作り
ホームヘルパーの利用
など検討しましょう。
(2)鍵や通帳、現金の管理
対象となる場合がありますので、社会福祉協議会などに相談しましょう。

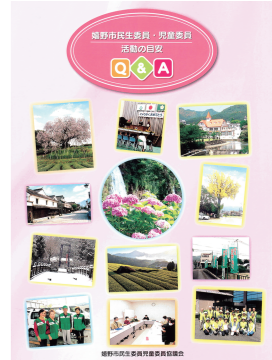
Q9 配偶者から暴力を受けていてつらいと相談があった時は

●嬉野市女性子ども家庭支援センターや配偶者暴力相談センター内の相談機関を紹介いたします。

●相談者の身に危険が及ぶことが予想されるときには、迷わず嬉野警察署(生活安全課)への相談を勧めます。(警察に事前相談しておくことで、緊急の場合に迅速な対応が可能になります。)

●緊急の危険がある場合は、110番通報を勧めます。

●入院時の保証人になることや、手術の同意書に署名をすることは民生委員・児童委員



「活動の目安」表紙

●地域住民の悩みに「早期に気づき」「早期に対応」することを心がけ、一人で抱え込まずに、必要に応じて市役所や関係機関につないでいきます。

●また、民生委員は「児童福祉法」により、児童委員を兼ねています。児童委員として、子育て、虐待、いじめ、不登校、非行など、子どもに関する心配ごとの相談に乗り、健やかに育てるお手伝いをします。

【主任児童委員について】
●主任児童委員は、児童福祉に関することを専門に担当しています。

●児童および養育者からの相談を受け、当該地区担当の民生委員・児童委員と連携して、市役所、専門機関などとの連絡や調整を行います。

Q2 今年は民生委員改選の年です。民生委員・児童委員は元学校の先生や元公務員など堅い職業の人が相応しいの

ではないですか。まったくの素人になるにあたって、特別な資格や知識は必要ありません。民生委員・児童委員は、あくまでも地域住民の一員として、住民の「身近な相談相手」となります。自らがその人の課題を解決するというより、困っている人を行政や専門機関へつなぐ「橋渡し役」となります。

Q3 女性のひとり暮らし高齢者が多いので、民生委員・児童委員は女性がよいのではないのでしょうか。

●一概には言えません。逆に男性のひとり暮らしの高齢者の対応には男性の民生委員・児童委員がよいのではないかと感じています。活動の中で支障を感じたときは、民児協の仲間に相談し、仲間とともに対応することもできます。

また、民児協のほかに、行政や社会福祉協議会などの関係機関も民生委員・児童委員の活動をサポートしています

Q4 遠方に住む家族から「日常の金銭管理について支援してほしい」と依頼された時は?

●民生委員・児童委員は金銭に関する取扱いはいりません。
●金銭管理に不安がある方を支援する制度として、嬉野市社会福祉協議会が「日常生活自立支援事業」を行っていますので、問い合わせます。
●判断能力が不十分になられた方(認知症になられた高齢者や精神障がいの方を含む)を支援する制度として、成年後見制度があります。

Q5 支援していた方から「生活が苦しい」「お金を貸して欲しい」と相談されました。

●民生委員・児童委員は、お金を貸すことはしません。
●病気や失業などで生活が苦しいなどの相談を受けた場合は、福祉課や社会福祉協議会へ相談に行くことをアドバイスします。

Q6 支援していた方が救急車で搬送されました。その際、救急隊から同乗を求められました。

●救急車への同乗は、民生委員・児童委員の役割ではありません。同乗者がいなくても救急隊は搬送します。
●その時の状況によって、民生委員・児童委員が同乗することもありません。
●いずれの場合も、その後、緊急連絡先となっている方に連絡し、対応をお願いします。
●「救急医療情報キット」がある場合は、救急隊が緊急連絡先に連絡します。
●いざという時のために「緊急通報システム」(有料)があります。在宅でひとり暮らしの高齢者などが、家庭内で急病や事故などの緊急事態におちいったとき、胸にかけたペンダントのボタンを押すなどして、自動的に「受信センター」に通報し、助けを求められます。災害時も利用できます。詳しくは福祉課へ、お尋ねください。

Q7 病院から保証人になってほしいと頼まれたり、手術の同意書に署名を求められたりした場合は?

●入院時の保証人になることや、手術の同意書に署名をすることは民生委員・児童委員

健やかに生まれ育つ子どもたちのために



主任児童委員 筆 成善

塩田町の主任児童委員となり2年が過ぎました。「主任児童委員とは？」から始まりましたが、佐賀県の主任児童委員部会長に作成していたいただいた、「活動ハンドブック」を活用しながら、また、諸先輩方に支えていただきながら、活動を行っているところです。

私たち主任児童委員は塩田町内に2名おり、地域担当の児童委員と共に市や学校など、各関係機関と連携を取りながら、子どもたちが健やかに生まれ育つよう活動をしています。

「敵」になる子どもたちの環境

近年、日本では、核家族化や就労増大などにより、子どもと家庭を取り巻く環境が変化し、児童委員としての役割や活動が重要になっ

てきているように感じます。また、年々、出生率の低下が進んでいるにも関わらず虐待の相談件数は増加するなど、子どもと家庭を取り巻く状況は一層厳しくなっています。そのような状況にともない、育児不安や子育て中の孤立に加え、いじめや不登校・子どもの貧困など、支援を必要とする子どもや家庭をめぐると問題が複雑化・深刻化しています。

「子どもの人権を尊重して」
普段、私は保育園に勤務しています。隣が小学校ということもあり、子どもたちと接することも多く、できるだけ、登下校中の子どもたちを園から見守るようにはしています。また、園長となり少し忙しくなりましたが、時間が許す限り園の子どもたち一人一人にも声を掛け、一緒に遊ぶことを心掛けています。しかし、私たちがどれだけ子どもたちと園で一緒に長い時間を過ごしても、子どもたちが大好きな、お父さん、お母さんにはかきません。それほど家庭での子育てが重要であることは言うまでもありませんが、時代の流れと共に変化しつつある家庭の環境構成や、地域とのかかわり方の変化などが、現代の子育ての難しさにつながっているのではと思えます。しかし、そういう中でも子どもたちは、人権を尊重されて育つべきだと考えます。子どもの利益を守るためには勇気をもって対応していくことも大事なのではないのでしょうか。

多くのことができるわけではありませんが、目の前に困っている子どもがいれば、手を差し伸べる、という思いは常に持っておきたいと思えます。健やかに生まれ育つ地域の子どもたちを、皆さんで優しく見守っていきましょう。

令和2年度 民生委員・児童委員活動状況

内容別相談・支援件数では、嬉野町と比較して塩田町民生委員の「子どもの地域生活」、「子どもの教育・学校生活」が突出して多い。子どもたちの登下校時の見守り活動などを活発に行っている。

分野別相談・支援件数では、「子どもに関すること」が多いが、次には「高齢者に関すること」が多く、地域において高齢者の生活を支える活動を日常的に行っていることが伺える。

その他の活動件数では、「地域福祉活動・自主活動」と「行事・事業・会議への参加協力」が多い。地域社会の問題解決や活性化に向けて活動している。

嬉野市から
防寒ジャンパー提供さる

この度、嬉野市から民生児童委員に防寒ジャンパーが提供されました。

寒い時期、学童の登校時見守りや高齢者訪問等に使うものです。色はブルーで嬉野市民生児童委員の白色ロゴが入っています。近年、塩田地区は児童数が増えており、子どもたちと、ジャンパーを着た民生児童委員が元氣な挨拶を交わす光景が見られるでしょう。



項目	塩田町		嬉野町		全体		
	民生委員	主任 児童委員	民生委員	主任 児童委員	民生委員	主任 児童委員	
内容別相談・支援件数	在宅福祉	87	58		145	0	
	介護保険	30	31		61	0	
	健康・保健医療	38	54		92	0	
	子育て・母子保健	31	12	6	43	6	
	子供の地域生活	778		57	21	835	21
	子どもの教育・学校生活	133		64	15	197	15
	生活費	5	49			54	0
	年金・保険	4		2		6	0
	仕事	3		1		4	0
	家族関係	34		32		66	0
	住居	7		8		15	0
	生活環境	40		61		101	0
	日常的な支援	263	174	483	1	746	175
	その他	413		419		832	0
	計	1,866	174	1,331	43	3,197	217
分野別相談・支援件数	高齢者に関すること	411		911		1,322	0
	障害者に関すること	68		74		142	0
	子どもに関すること	1,115	174	135	42	1,250	216
	その他	272		211	1	483	1
	計	1,866	174	1,331	43	3,197	217
その他の活動件数	調査・実態把握	201	1	262	4	463	5
	行事・事業・会議への参加協力	478	37	374	11	852	48
	地域福祉活動・自主活動	1,173	39	712	20	1,885	59
	民児協運営・研修	526	43	399	8	925	51
	証明(調査・確認等)事務	118	0	285		403	0
	要保護児童の発見の通告・仲介	0	0	11		11	0
訪問回数	訪問・連絡活動	1,997	0	4,118	0	6,115	0
	その他	638	0	1,400	0	2,038	0
連携支援	委員相互	551	13	454	0	1,005	13
	その他の関係機関	402	12	675	0	1,077	12
活動日数	4,740	202	5,195	88	9,935	290	

リレー随想(4)



町分区
民生児童委員
水山 清吾

「ふれあいをもとめて」

民生児童委員を引き受けて早6年目、活動の大変さを感じています。

近年は、災害や子どもの虐待・貧困などが増加し、また超高齢社会となり認知症の増加が言われています。人間関係も希薄化傾向にあります。IT社会や新型コロナウイルスの時代に人と社会と、どうつながる

のか、委員の役割は益々重要となります。

心配より、行動を起こすことが大事と現在行っている「地域支え合い事業」について紹介します。私は仲間と中町で食事処「Vege・キッチン塩田津」を開いています。認知症をお持ちのご近所の方が度々足を運ばれていたため、空き時間に介護予防ができないか生活支援コーディネートに相談したことがきっかけでした。そして、健康寿命を延ばすことを目指して、楽しい居場所を作ることに。事業名は「塩田津ふ

れあいカフェ」(ボランティア団体登録済み)。昨年1月より毎週火曜日(午後2時～5時)に実施しています。

百歳体操に始まり、おしゃべり会や専門家による講話や健康チェック、食づくり体験、地区外への視察研修会などのふれあい交流を実施。参加者たちで次回の企画を決めます。今後は運転免許返納による通院や買い物などの移動支援が大きな課題です。

このような助け合い事業が各地区に1か所でもあれば、地域包括ケアの充実につながります。



今号は、昨年「ひとり暮らし高齢者の生活実態調査」を行い、特集を組む予定だったが、コロナ禍でできず。嬉野市民児協「活動の目安 Q&A」(2021年3月)のなかで広く共有したい項目を取り上げた。ざっと見ると、災害、ひとり暮らし高齢者の金銭管理・救急支援、貧困、暴力などが並び、まさに時代の様相を表わしている。現在、親を看ている団塊世代全員が2025年には後期高齢者となり、その後、連続的に「多死社会」が到来する。受け皿整備は緊急課題であり、ボランティア頼りでは限界がある。

こども家庭庁が創設される。名前の由来は「子どもは家庭を基盤に成長する」からという。「子どもの権利条約」(1994年批准)第6条は「すべての子どもは、生きる権利・育つ権利をもつています」と謳う。あくまで、子どもが権利の主体者であり、その立場からの子育て、虐待やいじめ、ヤングケアラー対応でなくてはならない。完全な家庭や親子などではなく、何か抱えているのが普通という認識が重要だ。我が町には事情があつて家族と住めない子の児童養護施設があり、多くの子が育っている。戦前の家父長制的家族観への復帰だと懸念する人もいる。この論理だと、「2025年問題」対応と称して、「高齢者家庭庁」さえ発足しかねない。介護保険開始時の「社会化」という理念こそ、復活させたい。